

国語

注意

- 1 問題は **1** から **3** までで、13 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は五〇分で、終わりは午前九時五〇分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えは特別の指示のあるもののほかは、各問のア・イ・ウ・エのうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を書きなさい。また、答えに字数制限がある場合には、**や**。**や**「などもそれぞれ一字と数えなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印のついている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。）

2

次の(A文)(B文)を読んで、あとの各問に答えよ。なお、(A文)の段落の冒頭に付された数字は、全体を五つに分けた時の段落番号を示している。(＊印のついている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。)

(A文)

① 人間は、宇宙に生をうけたものななかで、おそらく唯一、自分を生んだ宇宙を対象化し、それに向かって自覚して働きかけようとする存在なのではないだろうか。

人間はみずからの意志で、この世に存在し始めたのではない。自分が存在し始めたことに対して、人間はまったく受け身であり、責任がない。そうでありながら、人間は自立した自由意志で、自分を生みだした宇宙に働きかけ、それを變えることができる、少なくとも自分では思っている。個人としても、生まれたことに対しては責任がないが、いづれ避けられない死については、いかに死を迎えるかということに、自己の意志と責任で^(a)タイシヨしなければならぬ。

⁽¹⁾ 人間の誕生は、宇宙の内面の皮膚に生じた自己異化としてとらえることもできるかもしれない。宇宙の、それこそ小さな、自意識のような存在として、人間はあるのだろう。その砂粒のような自意識たちも、いまや人間が六〇億人に殖えたとすれば、六〇億の砂粒として地球の上に、散らばったり、固まったり、蠢^{うごめ}いたりして、笑い、怒り、泣いているのだ。

② 私はいま、存在とか個人という言葉は何度も使った。だが存在も個人も、固まって閉ざされたものとしてあるのではなく、開かれ、他のものと交わり、絶えず移りゆく「過程」としてあるのだと思う。これは特別なものの見方ではない。生物体としての人間を構成している細胞たちの、平凡で明白な現実として、私は個人という存在を、開かれた過程とみているにすぎない。人間が日々生物体としてくり返していること、呼吸、飲食、排便などの行為を思ってみれば、このことは自明だ。

呼吸は、外界から空気を自己の肺に吸い込んで、肺で空気中の酸素をとり、二酸化炭素を吐く息として外界に出す行為だ。ここでも明らかに、自己は外界と連続し、交流している。飲食は、多くの他の生き物、動物の生命を奪って、それを自己の生命維持と味覚の楽しみのために、体内にとりこむ行為だ。この摂食行為も、大小便の排泄^{はいせつ}と対をなす、外界と自己内部との交渉によって成り立っている。⁽²⁾人間が、個体として⁽¹⁾も種としても、存続する上で不可欠のこれらの行為すべては、人間がひとりひとり閉ざされていない、開放系としてあるから可能なのだ。

すべての人間が、生まれてから死ぬまで、数十年のあいだ休まずに呼吸し、それに伴って心臓も、一人の人間が生きているあいだ一度も止まらずに、新しい酸素をとり入れた血液を全身に送り続けている。生物体としてだけでなく、心の働きにおいても、人間は閉鎖系ではなく開放系として、特に口から吐く息に乗せた、言語をはじめとする声を媒介として外に働きかけ、あるいは視覚、聴覚、嗅覚^{きゅうかく}、味覚、触覚など、自己の外に向かって開かれた感性を通して受容し、他の人間や動植物や気象や風景との関係のなかに、固定し閉ざされた存在としてではなく、開かれた移りゆく過程としてあるのだと思う。このことは、例をあげるまでもなく、私たちの日々の精神生活、感情生活が、いかに自己以外の世界とのかかわりのうちに営まれているかを思い浮かべてみれば、納得できる。

③ ⁽³⁾ 開かれた、移りゆく過程としてあると同時に、人間はきわめて曖昧^{あいまい}な、俗にいう「アバウト」(about)なものとして、仮^かりそめの姿で宇宙に漂っている。自分が死ぬだけでなく、人類全体がいつか地球上から消え去る日が来るとして、その地球もいつか消滅するとして、太陽系や銀河系宇宙も滅びるときが来るとして、一番最後にはどうなるか。その一番最後があつたとすれば、一番最後のあとはどうなるのか。同じことは、始まりについてもいえる。こうした問いは、一番始めと一番終わりが

明らかになった瞬間に、その前は？ あとは？ と問うことが可能なのだから、問いが果てしなく続くことは明らかだ。

同じことは、一番大きいものと一番小さいものは何かという問いについてもいえる。一番小さいものについてなら、何とか解りわかりそうなものだが、分子、原子、陽子と電子、素粒子*、クォーク、等々、現代の科学が実験や理論によって存在を証明することが可能な、物質の最小構成単位も、証明された最小のものよりさらに小さいものから成り立っていることは必然だから、これも果てしがないことは明らかだ。

人間は、少なくともそういう問いを発する自己は、この宇宙に、ある広がりを持続をもつて在ることは確かだ、ただ、いま見たような状況を考えれば、たいそう「アバウト」な状態、過程として浮遊しているのだということがわかる。誰もだれもが考えるそのようなことは、考えれば確かにそうであるのだが、私たちの大部分はほとんどすべてのとき、そんなことは忘れて何の差し支えもなく暮らしている。忘れても、生きてゆく上で何の支障もないことは、昨日と同じく明日も太陽が東から昇って西に沈み、春夏秋冬が去年と同じ順序で今年も来るはずだと考えるか、地球が太陽のまわりで自転と公転をくり返していると自覚するかの違いが、日々生活を営む上で何の違いも生みださないと同じだ。

あるいは、一番始めと一番終わり、一番大きいものと一番小さいものについて考えることと自分が人間の特質であって、人間という宇宙の自意識が存在しなかった状態では、そうした疑問自体が存在しなかった、と考えることもできよう。「そうした疑問」が、人間とともに始まったことは明らかなのだから。

④ これは個人の考えとしてだが、私は人間は二度死ぬとと思っている。一度目は、心臓の鼓動が止まり、蘇生そせいのありえない脳死と判定された、生物体として死んだとき。二度目は、その人についての思い出や記憶が、生存している人間からまったく消え去ったとき。

(A) 人間は生物体としてだけでなく、精神においても、さきにも述べたように、開かれた過程としてであると私は思うが、生前その人を直接知っていた人たちや、その人たちから話を聞いたりして、直接間接の生きた接触と伝承によって、死者が、まだ生きている人たちの、醒めてさいるあいだの心の中に、眠っているあいだの夢の中に、絶えずではなくトキオリにでも、甦よみがえることがあるあいだは、開かれた心の過程としてあるその故人は、断片として、とぎれとぎれにでも、生き続けているといえるのではないか。

同じように、だが生きた接触と伝承によらずに、故人がのこした物、文章、絵、再現される音のしらべ、故人の行為の痕跡こんせきなどを通して、生きている人たちの心がその故人の心を感じるとき、その故人はまだ生きているといえるだろう。古今東西の事績や作品を通して、あるいは作者を特定できない遺物や民話や民謡を通して、そのソウシュツにかかわった多くの人たちの心が、いま生きている人たちの心に、^(d)ゴノましいものとして甦るあいだは、その故人たちはまだ、二度目に死んでいないと、私は思うのだ。

⁽⁴⁾ そうしてみると、ほとんどすべての人は、開かれた過程としては、やはり開かれた心の過程として生き続けている人たちがあるかぎり、その人たちの心の中に、強さや色合いの違いはあっても、生き続けるのではないか。

⑤ ナーガールジュナ、龍樹りゅうじゆの言葉を記して、私の稚わかなく拙つたい一文を締めくくりたい。「生起との依存関係によって消滅があり、消滅との依存関係によって生起がある」。いま私が述べた二度の死の考え方からすると、この原始大乘*仏教の偉大な思索者は、一度目の死後二千年近い今でも、私だけでなく世界の多くの人たちの心の中で生き続けており、二度目の死を迎えることからは遠く、おそらく人間のある限り生き続けるのではないだろうか。

〔注〕素粒子——物質を構成する小さな粒子で、クォークはその一つ。
ナーガールジュナ——龍樹りゅうじゆのこと。西暦一五〇〜二五〇年ごろ
の南インドの僧。

大乘仏教——西暦紀元前から紀元後にかけてのころ、インドで
起こった仏教の一派。

(B文)

ひとはたがいにことばを交わしあいながら、相互に生の関心をわかち
あい、共同的な生をいとなんでいる。ことばは人間存在の共互的な生の
地平を刻み、ひとがともに在る存在の次元を紡ぎあげ、またそのうちに
編みこまれてゆく。

ことばを話し、なにもものかに語りかけるという行為が、特定ないし
不特定の話し手と聞き手との〈あいだ〉で生起するできごとであるならば、
語られることばは、語り手と聞き手のあいだに成立する一定の〈関係〉
を前提するとともに、関係のかたちを変容し、新たなかたちをつくり
だす。親密なあいだで親しげなことがとりかわされ、疎まうとしげなことが
つきの背後には疎遠な〈あいだがら〉が透けてみえている。私のひと
ことが他者との関係を修復し、あいだがらを決定的に破綻はたんさせる。そう
したケースにおいて問題となるのは、多くのばあい、なにが語られたか
ではなく、どのように語られたかであり、あるいは、なにごとかが口に
されたということそのものである。

言語はその意味で、人間のあいだのコミュニケーションのたんなる
手段あるいは道具ではない。ことばは、むしろ、それ自体がひとびとの
あいだの交流の〈かたち〉である。日常的にはありふれたものでありな
がら、言語理論的には周辺の現象ともされるたぐいの言語使用のうち
に、ことばを交わすことの意味が、かえって純粹なかたちであらわれて
いるかもしれない。ことばが、私と他者との関係それ自体のかたちでも

あるならば、ことばを〈語ること〉そのものの経験が問われなければ
ならないだろう。

(熊野純彦「差異と隔たり」による)

〔問1〕本文中の——をつけた(a)〜(d)の部分に当たる漢字を楷書で
書け。

〔問2〕⁽¹⁾人間の誕生は、宇宙の内面の皮膚に生じた自己異化としてとら
えることもできるかもしれない。とあるが、「宇宙の内面の皮膚
に生じた自己異化」とはどういうことか。次のうちから最も適切
なものを選べ。

A 人間は宇宙を開発の対象ととらえる存在で、地球上に生きていながら、
宇宙に変革をもたらそうと無自覚に望んでいるということ。

I 人間は自己を客観化する能力をかかえて出現し、自意識を持つ小さな
存在でありながら、宇宙へ飛び立とうとしているということ。

U 人間は宇宙内部のごく小さな自意識であり、呼吸や栄養補給によって
生命を保つ存在でありながら、外界と隔絶しているということ。

E 人間は地球に誕生した小さな存在で、宇宙の一部でありながら、
自らの意志によって宇宙に手を加えられると考えているということ。

〔問3〕 人間が、個体としても種^{しゆ}としても、存続する上で不可欠のこれ

らの行為すべては、人間がひとりひとり閉ざされていない、開放系としてあるから可能なのだ。とあるが、「開放系としてあるから可能」とはどういうことか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 細胞をはじめ個体や種族が環境に対して開いていただけでなく、他の人間や動植物などとの関係の中に固定されていたので、自己以外の世界とのかかわりを続けることができたということ。

イ 外界への働きかけと周囲の環境を受け入れることが行えただけでなく、声や感覚による外界との交流ができたので、人間の身体を形成している細胞が環境に対して開放できたということ。

ウ 人体を形作る細胞が環境に対して開いていただけでなく、言葉や感覚を媒介として自分の外部と交流できたので、外界へ働きかけることも周囲の環境を受容することもできたということ。

エ 死ぬまで呼吸を続けなければならない存在であるだけでなく、生命を維持する手段として飲食を行う必要があったので、生きるために外界との接触を喜びとすることができたということ。

〔問4〕 開かれた、移りゆく過程としてあると同時に、人間はきわめて

曖昧^{あいまい}な、俗にいう「アバウト」(about)なものとして、仮^かりそめの姿で宇宙に漂っている。とあるが、この説明として、あとの
□□□□ のようにまとめるものとする。空欄 A □□□□ は六字で、
空欄 B □□□□ は四字で、空欄 C □□□□ は五字で、それぞれ(A文)の本文中からそのまま抜き出して書け。

人間は、身体の諸感覚という A □□□□ を用いて周囲の環境や他者を受け入れる過程として存在し、それとともに、来歴や未来、始まりと終わり、最大と最小などという、生活にどのような B □□□□ もない事象を考えることが精神活動における C □□□□ であり、あやふやなまま生きているのだということ。

〔問5〕⁽⁴⁾ そうしてみると、ほとんどすべての人は、開かれた過程として

は、やはり開かれた心の過程として生き続けている人たちがあ
るが、その人たちの心の中に、強さや色合いの違いはあっても、
生き続けるのではないか。とあるが、どうということか。次のうち
から最も適切なものを選び。

ア 人間は肉体的な消滅によって永遠に生き続ける存在なので、故人の
痕跡が、遺物や建造物として残っている限りは、本質である精神は
生き続けているのだということ。

イ 人間は他者と精神的な関係を持つ存在なので、肉体が減んでも、
優れた業績や伝承を通して生きている人に思い出される限りは、生きて
いるようなものだという事。

ウ 人間は他者との交流の中で生きていくので、地理的に孤立して暮ら
していても、情報を発信している限りは、社会的に活動しているのと
同じようなものだという事。

エ 人間は最初と最後や最大と最小など、対象を二分化して考える存在
なので、その特質が解決されない限りは、種として継続されていか
なければならぬのだということ。

〔問6〕 本文は番号を付された五つの段落で構成されている。①～⑤の
段落相互の関係を説明したものはどれか。次のうちから最も適切
なものを選び。

ア ①で「宇宙の内面」という主題を提示して、②と③では二つの観点
から「生」のあり方を論じて、④ではそれまでと異なる反論を展開
して、⑤で総括的な結論を述べている。

イ ①で「生」と「死」という主題を提出し、②と③で二つの観点から
「生」のあり方を論じ、④で観点を替えて「死」と「生」を論じて、
⑤で④の例を示して補強している。

ウ ①で「宇宙の自己異化」という主題を提出し、②と③で二つの観点
から「生」のあり方を論じ、④で観点を替えて「死」と「生」を論じ
て、⑤で総括的な結論を述べている。

エ ①ではあらかじめ結論を提示して、②と③では二つの観点から「生」
のあり方を論じ、④では観点を替えて「死」と「生」を論じて、⑤で
④の具体例を示して補強している。

〔問7〕^(A) 人間は生物体としてだけでなく、精神においても、さきにも
述べたように、開かれた過程としてあると私は思う。とあるが、
「精神においても」「開かれた過程としてある」という筆者の意
見に対して、あなたはどのように考えるか。(B文)の「ことば」
に関する事項を参考にして、二百五十文字以内であなたの考えを
書け。なお、や。や。や「などのほか、書き出しや改行の際の
空欄も一字と数えよ。

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印のついている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。）

「おもかげ」は、漢字では「面影」あるいは「倂」と綴ります。とても美しい綴り文字です。「おも」は「面」とも「主」とも綴ります。また「母」と綴って「おも」とも読む。

一番多い用例は「面」でしょう。その「おも」がふうつと動いている。それが面影状態です。今日でも「おもむく」（赴く）、「おもむき」（趣き）、「おもしろい」（面白い）という言葉が使われていますが、そこにも「おも」が動こうとするニュアンスがよく出ています。実は「おもふ」（思う）という言葉も、この「おも」から派生したという語源説もある。

一方、「うつろい」は「移ろい」と綴るので見当がつくでしょうが、移行・変化・変転・転移などを意味しています。

いくつかの歌を紹介してみます。

まず「おもかげ」についての歌をあげます。『万葉集』に、「陸奥の真野の草原^{まのくさの}遠けども面影にして見ゆといふものを」という笠女郎^{かさのいづめ}の歌がある。大伴家持^{おほとものかもち}に贈った歌です。実際の陸奥の真野の草原はここから遠いから見えないけれど、それが面影として見えてくるという歌です。もう少し深読みすると、いや、遠ければ遠いほど、その面影が見えるのだとも解釈できる。「面影にして見ゆ」という言いかたにそうした強い意味あいがかもっています。

家持が女性に贈った歌にも面影が出てきます。「かくばかり面影にのみ思ほえばいかにもせむ人目しげくて」。人目がいろいろあつてなかなか会えないけれど、面影ではいつも会っていますよという恋歌です。

いま引いた歌は、目の前にはない風景や人物が、あたかもそこにあるかのように浮かんで見えるということをあらわしています。これは、突然に何かが幻想として出現したとか、イリュージョンとして空中に

現出したということではありません。その事やその人のことを、「思えば見える」という、そういう面影です。

これでややピンときたかと思いますが、吉田兼好^{よしだけんこう}が『徒然草』に、「名を聞くよりやがて面影は推しはからるる心地する」と書いて、名前を聞くだけでもその人の顔や形が浮かぶものだと書いているように、⁽¹⁾面影は何かの「思い」をもつことがきっかけになって浮かぶプロフィールの動向なのです。

プロフィールといつても人とはかぎらない。景色もあれば言葉もある。思い出や心境もある。それゆえこの面影は美しいこともあれば、苦しいこともあります。『更級日記』^{さらしな}の作者は、「おもかげにおぼえて悲しければ、月の興もおぼえず、くんじ臥しぬ」と、面影が見えることが悲しくて眠れない様子を綴っています。面影が辛いのです。

さらに「おもかげ」という言葉をよく見ると、そこには「かげ」（影）という言葉がくっついていることに気がつきます。「かげ」も日本文化が神々や聖なるものの出現をめぐって表現してきたとても大事なプロフィールでした。つまり「影」とは何かの具体的なシャドウではなくて、本体にくっついていて影なのです。プロフィールそのもの、影像そのものなのです。同じく木陰や人影の「かげ」も、木や人そのものの本体であつて、つまりプロフィールです。

のみならず、影はしばしば光を意味してさえました。用例を見るとすぐに見当がつくと思いますが、『万葉集』の「渡る日のかげにきほひて尋ねてな清きその道またも遇はむため」の「かげ」は光のことです。日・月・星・火の光。これは「かげ」が「かがみ」（鏡）や「かがやく」（輝）と同根の言葉だったことから察せられることでした。

次に「うつろい」の歌を見てみます。「うつろい」は古くは「うつろひ」と表記します。

ふたたび『万葉集』を引きますが、⁽²⁾木の間よりうつろふ月のかげを

惜しみ徘徊にさ夜ふけにけり」という作者未詳の歌があります。はやくも「月のかげ」という「かけ」が出てきました。歌の意味は、木々の間から洩れる月影を見ているうちに、さ夜が更けたということです。ここで「うつろふ」と言っているのは、月の居所が移っているということ、その移ろいに応じて自分の気分も移ろっているわけです。ではもうひとつ、また家持の歌。「紅はうつろふものぞつるばみのなれにし衣になほしかめやも」。紅色というのは移ろいやすいものだけれど、椽で染め出した地味な衣裳はどうだろうかということです。ここでは「うつろい」は色の移ろいをあらわします。

このように「うつろい」は月影や花の色の変化の様子を示しています。ということは、もともとの「うつろい」の意味は日本人が「かけ」や「いろ」の本質とみなしたものと関係があるようなのです。すなわち、一定しないもの、ちよつと見落としているうちに変化してしまうもの、そういうものに対して「うつろい」という言葉が使われている。容易にアイデンティティが見定めがたい現象や出来事、それが「うつろい」の対象なのです。

われわれもいまでもよく使いますが、「世のうつろい」と言います。これは「無常」という見方とつながっている言いかたで、「常ではない」という意味です。「いろは歌」は「色は匂へど散りぬるを」の次に、「わが世たれぞ常ならむ」とうたう。「たれぞ」とは「そりゃあ、誰だつて」という意味でしょう。誰にとつてもこの世は常ならないほどに変転するものだ、移ろうものだという感想です。

すなわち「うつろい」は月にも色にも、また世にもあてはまっている。ということは万事万象が移ろっていることを表現するための言葉だろうということになる。³⁾日本人は、この「うつろい」に独自の情報を感じ、それを歌や絵に編集してきたのです。

とりあえず「おもかけ」と「うつろい」という言葉が使われている

場面や感覚の和歌を例示してみました。

これらの言葉の使われかたをよく見ていると、対象がその現場から離れているとき、また対象がそこにじつとしていないで動き出しているときに、わざわざ使われていることに気がつきます。すなわち面影が「ない」という状態と面影が「ある」という状態とをつなげているようなのです。つまりは「なる」というプロセスを重視しているようなのです。

私はそこに注目します。⁴⁾この「面影になる」ということ、そこに「面影がうつろう」ということ、「ない」と「ある」を「なる」がつかないでいることに注目するのです。そこに「日本という方法」が脈々とたちあられて見ると見るのです。

(松岡正剛「日本という方法」による)

〔注〕イリュージョン——幻影。錯覚。

やがて——すぐに。ただちに。

『更級日記』——平安時代の文学作品の一つ。

さ夜——夜。

作者未詳——作者がまだ詳しく分かっていないこと。

アイデンティティ——ここでは、存在の独自性。

〔問1〕 面影は何かの「思い」をもつことがきっかけになって浮かぶ

プロフィールの動向なのです。とあるが、筆者の述べている「面影」

とはどのようなものか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 実際には目の前で見えていない物事に思いが及ぶことによって、そのものの印象がまるで見えているように感じられるもの。

イ 見えるようにと何度も願うことによって、一度も見たことのない物事の輪郭をだんだんと心に浮かび上がらせてくるもの。

ウ かつて現実に目にした物事のありさまを心を凝らしてたどることによって、それ自体よりも鮮やかな形象でよみがえるもの。

エ 漠然と思いをめぐらすことによって、日々目している物事について以前見た時に感じたのと同様の感覚を抱かせるもの。

〔問2〕 木の間よりうつろふ月のかげを惜しみ徘徊たぐもろにさ夜ふけにけり

について、この歌は本文の筆者の考えによれば、どのような様子を詠よんでいるか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 月の動きにつれて様相を変えていく木々を見つめているうちに、我を忘れて夜もふけてしまった様子を詠んでいる。

イ 夜ごとに形を変えていく月を見上げているうちに、心も奪われて林の中をさまよってしまった様子を詠んでいる。

ウ 徐々に趣を増していく月を観察しているうちに、興味もさらに深まって夜明けを迎えてしまった様子を詠んでいる。

エ 刻々と移動していく月を眺めているうちに、気持ちも動かされて時がたつのも忘れてしまった様子を詠んでいる。

〔問3〕 日本人は、この「うつろい」に独自の情報を感じ、それを歌

や絵に編集してきたのです。とあるが、筆者が考える「うつろい」

とはどのようなものか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 場所や明るさを際限なく動かし、「かげ」や「いろ」に移り変わりをもたらず現象で、見る者の心までも不安定にするもの。

イ 「かげ」や「いろ」をはじめ、あらゆる物事に見られる移り変わるという現象で、固定した姿を簡単には見極めがたいもの。

ウ 変化が見えにくい「かげ」や「いろ」について、移り変わるさまをはつきりさせるといふ現象で、人に無常の思いを抱かせるもの。

エ 「かげ」や「いろ」のように、季節の移り変わりを感じさせる現象で、恒常的であるものにも時の経過があることを気付かせるもの。

〔問4〕 この「面影になる」ということ、そこに「面影がうつろい

ということ、「ない」と「ある」を「なる」がつかないでいることに注目するのは、とあるが、『ない』と『ある』を『なる』が

つかないでいる」とはどのようなことを言っているのか。五十文字以内で説明せよ。なお、や・や「なども一字と数えよ。

解答用紙 国語

2						
〔問5〕	〔問4〕		〔問2〕	〔問1〕		
	B	A	(a) タイシヨ			
					(b) トキオリ	
	C					
〔問6〕				(d) コノましい ましい		

1				
〔問7〕	〔問6〕		〔問4〕	〔問1〕
(ア) 牧舎				
(イ) 次第			〔問5〕	〔問2〕
(ウ) 飢え え				〔問3〕
(エ) 巧み み				

80
20

受 検 番 号

得 点

数 学

注 意

- 1 問題は **1** から **4** までで、4 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は50分で、終わりは午前11時00分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 解答はすべて解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、**根号をつけたままで表**しなさい。
- 6 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 $x = \frac{\sqrt{5} + \sqrt{2}}{2}$, $y = \frac{\sqrt{5} - \sqrt{2}}{2}$ のとき, $3x^2 + 3y^2 - 6xy$ の式の値を求めよ。

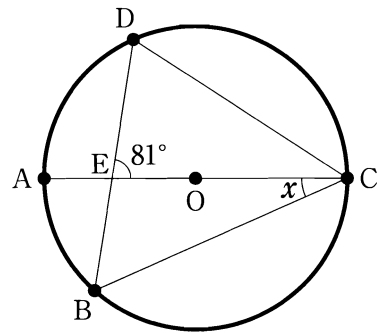
〔問2〕 連立方程式 $\begin{cases} \frac{4x-3}{6} - \frac{y-3}{4} = 2 \\ 6x - 4y = 21 \end{cases}$ を解け。

〔問3〕 p は定数とする。
 y は x に反比例し, $x = 3$ のとき $y = 3 + p$, $x = 5$ のとき $y = 5 + p$ である。
 比例定数の値を求めよ。

〔問4〕 右の図のように、円 O の周上に互いに異なる 4 点 A, B, C, D がある。

点 A と点 C , 点 B と点 C , 点 B と点 D , 点 C と点 D をそれぞれ結び, 線分 AC と線分 BD との交点を E とする。

線分 AC が円 O の直径であり, $DB = DC$, $\angle DEC = 81^\circ$ のとき, x で示した $\angle BCE$ の大きさは何度か。



〔問5〕 袋の中に 0, 1, 2, 3, 4, 5 の数字を 1 つずつ書いた 6 枚のカード

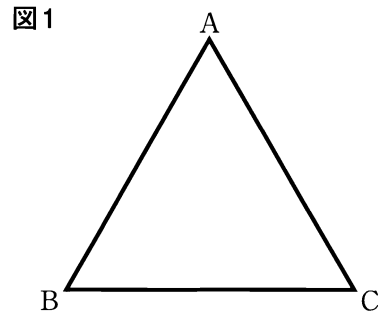
$\boxed{0}$, $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$, $\boxed{5}$ が入っている。

この袋の中からもとに戻すことなく 1 枚ずつ 2 回続けてカードを取り出し, 取り出した順に左から右に並べて整数をつくる。例えば, $\boxed{0} \boxed{2}$ のように並んだ場合は 1 けたの整数 2 を表すものとする。

並べてできた整数が, 2 けたの整数で 3 の倍数になる確率を求めよ。

ただし, どのカードも取り出される確率はすべて等しいものとする。

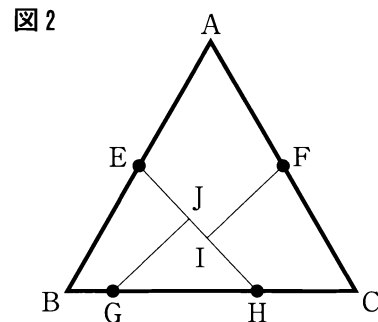
- 2 右の図1で、 $\triangle ABC$ は正三角形である。
1辺の長さが8cmのとき、次の各問に答えよ。



- 〔問1〕 図1において、線分BC上に、 $BD:DC=5:3$ となるような点Dを、解答欄に示した線分BCをもとにして、定規とコンパスを用いて作図によって求め、点Dの位置を示す文字Dも書け。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。

- 〔問2〕 右の図2は、図1において、辺ABの中点をE、辺ACの中点をFとし、辺BC上に異なる2点を取り、頂点Bに近い方から順に点G、点Hとして $GH=4\text{cm}$ とし、さらに点Eと点Hを結び、点F、点Gから線分EHにひいた垂線と、線分EHとの交点をそれぞれI、Jとした場合を表している。



ただし、点Gは頂点Bに、点Hは頂点Cに一致しないものとする。

点Fと点J、点Gと点Iをそれぞれ結んでできる四角形FJGIは平行四辺形であることを証明せよ。

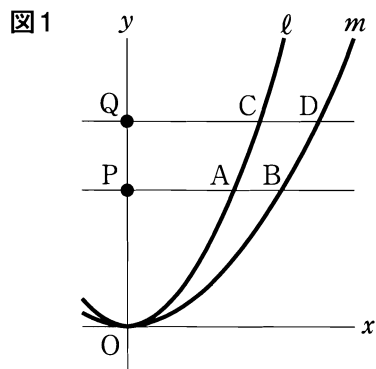
- 〔問3〕 図2において、 $CH=3\text{cm}$ とすると、点Eと点Gを結んでできる線分EGの長さは何cmか。

3 右の図1で、点Oは原点、曲線 l は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ、曲線 m は関数 $y = \frac{1}{9}x^2$ のグラフを表している。

y 軸上に、 y 座標がともに正の数である2点P、Qがあり、点Qの y 座標は点Pの y 座標より大きい。

点Pを通り y 軸に垂直な直線をひき、曲線 l および曲線 m との交点のうち x 座標が正の数である点をそれぞれA、Bとし、点Qを通り y 軸に垂直な直線をひき、曲線 l および曲線 m との交点のうち x 座標が正の数である点をそれぞれC、Dとする。

原点Oから点(1, 0)までの距離、および原点Oから点(0, 1)までの距離をそれぞれ1 cmとして、次の各問に答えよ。



〔問1〕 図1において、点Pの y 座標と点Qの y 座標がそれぞれ6、9のとき、点Aと点C、点Bと点Dをそれぞれ結んでできる四角形ABDCの面積は何 cm^2 か。

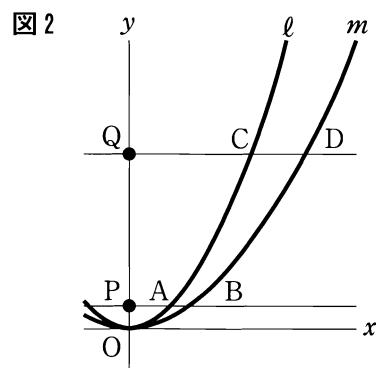
〔問2〕 図1において、点Cと点Pを結んでできる線分CPと、点Qと点Aを結んでできる線分QAとの交点をE、点Dと点Pを結んでできる線分DPと、点Qと点Bを結んでできる線分QBとの交点をFとした場合を考える。

$PA : PB = 2 : 3$ 、 $QC : QD = 2 : 3$ であることを利用して、 $EF \parallel PA$ であることを証明せよ。

〔問3〕 図2は、図1において、点Pの y 座標が1で、点Qの y 座標が4より大きい場合を表している。

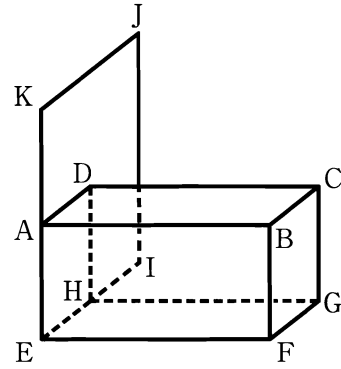
点Cと点Pを結んでできる線分CPをPの方向に延ばした直線と、点Dと点Aを結んでできる線分DAをAの方向に延ばした直線との交点をRとした場合を考える。

点Rの y 座標が-15のとき、 $QC : QD = 2 : 3$ であることを利用して、点Rの x 座標をすべて求めよ。



4 右の図で、立体 $ABCD-EFGH$ は、 $AB = 6\text{ cm}$ 、 $AD = AE = 3\text{ cm}$ の直方体であり、四角形 $E I J K$ は、1 辺の長さが 6 cm の正方形である。

辺 $E K$ の中点と頂点 A 、辺 $E I$ の中点と頂点 H がそれぞれ一致しているとき、次の各問に答えよ。



〔問1〕 辺 AD 上に点 P 、辺 DC 上に点 Q をとり、点 K と点 P 、点 P と点 Q 、点 Q と点 G をそれぞれ結んだ場合を考える。

線分の長さの和 $KP + PQ + QG$ の値がもっとも小さくなるとき、線分 DQ の長さと線分 QC の長さの比をもっとも簡単な整数の比で表せ。

〔問2〕 頂点 B と頂点 E 、頂点 B と頂点 J 、頂点 E と頂点 J をそれぞれ結んだ場合を考える。頂点 K を通り、 $\triangle B J E$ に垂直な直線と $\triangle B J E$ との交点を T とするとき、線分 $K T$ の長さは何 cm か。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程がわかるように、途中の式や計算なども書け。

〔問3〕 頂点 C と頂点 J 、頂点 J と頂点 D 、頂点 D と頂点 F 、頂点 F と頂点 C 、頂点 K と頂点 D 、頂点 K と頂点 F 、頂点 K と頂点 C をそれぞれ結んでできる四角すい $K-C J D F$ の体積は何 cm^3 か。

解 答 用 紙
数 学

1	〔問1〕	
	〔問2〕	$x = \quad , y = \quad$
	〔問3〕	
	〔問4〕	度
	〔問5〕	

2	〔問1〕	
		B ————— C

2	〔問2〕	【 証 明 】
		<div style="border-left: 1px dashed black; height: 400px; width: 100%;"></div>
	〔問3〕	cm

〔問1〕

cm²

〔問2〕

【 証 明 】

3

〔問3〕

4 の解答欄はこの裏にあります。

受 検 番 号

得 点

〔問1〕

DQ : QC = :

〔問2〕

【途中の式や計算など】

4

(答え)

cm

〔問3〕

cm³

英 語

問題冊子 2

注 意

「問題冊子2」に印刷されている問題は、**2** から **3** までで、2 ページから
10 ページまであります。

2

次の対話文を読んで、あとの各問に答えなさい。

(*印のついている単語・語句には、本文のあとに〔注〕がある。)

*Ben and Ann are friends at a junior high school. They have visited Ann's aunt, Kate. Kate lives in an *apartment in a large building. After having a good time in Kate's apartment, Ben, Ann and Kate are coming down to the front door of the building.*

Ben: Kate, I hear the sound of the piano. Is someone playing it?

Kate: Oh, you have good ears. There is a meeting room, and we have a piano there.

Ben: Can I see it?

Kate: Sure, but do you have time?

Ben: No problem. We'll take the next bus.

Kate: Well, the meeting room is on the second floor. First, *go up the stairs and take the bridge to the right. Walk over the bridge. Then you'll come to another *wing. Walk into that wing. The piano is in the second room on your left. I have something to do in my apartment. I'll meet you in the meeting room in a few minutes. See you later.

Ann: Let's go. Why are you so interested in the piano?

Ben: A few years ago, a famous jazz musician came to my town. He gave a wonderful piano concert, and I really liked it. After that, when I find a piano, I always sit down at it. I put my hands on the *keyboard. I close my eyes, and my fingers begin to move. Then the music I heard at the concert comes back to me.

Ann: So, when you are at the piano, you imagine that you (1) . Here we are at the meeting room! Oh, *nobody is here now. You can try.

Ben: OK.

Ann: Oh, your music is beautiful, Ben. I didn't know you play the piano.

Ben: Thank you. Ann, Kate is coming.

Kate: Wow, you're a good musician!

Ben: Can I continue? It's wonderful to play music. I can sit down at the piano for hours when I have a chance to play. ⁽²⁾ I'm in another world in front of the piano.

Kate: *Go ahead, Ben. Nobody will *mind. Edith Lee, one of my friends living here, likes music very much. Her apartment is on this floor across the *yard. I'll go and invite her here.

*Ben remembers a day about five years ago. He was asking Mr. Wood, a famous *pianist, to give him a lesson. Mr. Wood listened to Ben's *playing and began to talk.*

Mr. Wood: You are ten years old and you haven't started playing the piano yet?

Ben: No. I've never had a piano. My father writes books. He needs a quiet home.

Mr. Wood: Well, all of my students start their lessons early. You should be under the age of seven to join my class. You can't enter my class, but there's something good in your playing. I feel your heart in your music.

Ben: Can I be a musician?

Mr. Wood: Music comes from your heart. Don't forget that. Then you'll know there is more than one way to be a musician.

In the meeting room, Ann and Kate are listening to Ben's piano. Ms. Lee joins them.

Kate: This boy will be a great piano player someday.

Ms. Lee: ⁽³⁾ He is a great piano player. Ben, when Kate said she found a musician, she was right. Your heart comes straight out of the *tune.

Ben: Thank you.

Ms. Lee: Your music is beautiful. I was worrying about my future, but now I feel better. I had an *accident last month and broke my leg. My doctor said it would take a long time for me to be able to walk again. Then your music has given me hope.

Ben: It's really wonderful to see how music makes people happy.

Ann: What's the name of the song you played?

Ben: It's "Return to the Heart." I like the song. It's a song of peace and joy.

Ms. Lee: I was looking on the dark side of life because of my broken leg, but I can see the light because of your music.

Ben: I'm glad to hear that. The song really has a power to return (4) to our heart.

Ann: How did you learn to play the piano, Ben?

Ben: I've never had a piano. I've never taken a lesson. In fact, about five years ago, I asked Mr. Wood to give me lessons.

Ann: What did he say to you?

Ben: Well, he said, ⁽⁵⁾ "You are too [a / be / of / to / mine / student]." Then he said music comes from my heart. I still remember his words.

Ms. Lee: Then, do you always practice the piano by yourself?

Ben: Yes. About learning to play the piano, I was not lucky. If you have a good teacher, you'll have many chances to be a musician. *Missing the first chance takes a lot of things away from you.

Kate: ⁽⁶⁾ I guess it does, but you don't have to give up your dream.

Ms. Lee: I'll tell you my idea about your *talent. In *deserts you can find flowers only after rain. Plants wait for rain for a long time. Then they finally have a chance to have flowers. You are such a plant, and your talent is the flower.

Kate: I have another idea to tell you. Ms. Lee says your chance will come, but I don't think just waiting is enough. Do you know how to make a bright *diamond? You have to *grind the stone well. It's hard work. If you don't do this work, the diamond doesn't give any light. You are just like a stone which needs this work.

Ben: Thank you, everyone.

Ben and Ann are on their way home.

Ben: I won't give up my dream. Today I've *realized what I have to do. It's about my piano and music. When Ms. Lee and Kate were telling stories of a flower and a diamond, I realized that.

Ann: What do you have to do about your piano and music?

Ben: Here is my idea. (7)

Ann: Your idea has the messages of the desert flowers and the diamond, Ben! It is telling *exactly the things Kate and Ms. Lee want you to do!

Ben: My idea also has the idea of one more person. You've forgotten about him.

Ann: Him? Who?

Ben: Mr. Wood. When Ms. Lee was moved by my playing, I knew Mr. Wood was right.

Ann: Of course! Your idea has everything Kate, Ms. Lee and Mr. Wood want you to do, Ben!

〔注〕 apartment 集合住宅内での一世帯の居住区画

go up the stairs 階段を昇る

keyboard ピアノのけん盤

go ahead 続ける

yard 中庭

playing 演奏

accident 事故

talent 生まれつきの才能

diamond ダイヤモンド

realize 気づく

wing 建物の棟

nobody 誰も～ない

mind 気にする

pianist ピアニスト

tune 曲

miss 逃す

desert 砂漠

grind 磨く

exactly まさに

〔問1〕 の中に、自分で内容を考え、本文の流れに合う英語を入れて、英文を完成しなさい。

〔問2〕 I can sit down at the piano for hours when I have a chance to play. の意味として⁽²⁾最も適切なものを選びなさい。

- ア Playing the piano is so exciting that I forget about myself when I am at it.
- イ Playing the piano for many hours is fun when I am with great musicians.
- ウ I can stay at the piano for many hours because I have nothing to do now.
- エ I will have a lot of time before I have another chance to play the piano.

〔問3〕 He is a great piano player. とあるが、このとき Ms. Lee が言いたかったこととして、⁽³⁾最も適切なものを選びなさい。

- ア Ben likes to play a big piano very much.
- イ Ben plays the piano very well even now.
- ウ I don't think Ben's playing is good, but it'll be.
- エ I must repeat Kate's words because she's right.

〔問4〕 の中に、どのような英語を入れるのがよいか。本文中で使われている連続した3語をそのまま抜き出して書きなさい。

〔問5〕 “You are too [a / be / of / to / mine / student].” とあるが、不足する1語を補って、⁽⁵⁾本文の流れに合うように、[]内の語を正しく並べかえて英文を完成しなさい。

〔問6〕 I guess it does. の意味として最も適切なものを選びなさい。⁽⁶⁾

- ア You know how to find a teacher when you have difficult experiences.
- イ You get a different job when you miss the chance to be a musician.
- ウ You get a chance to have a good teacher only when you are lucky.
- エ You have a hard time when you don't learn from a good teacher.

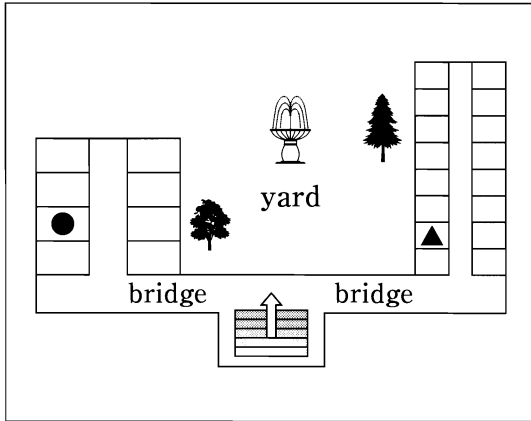
〔問7〕 の中に、本文の流れに合うように、自分で内容を考え、20語以上の英文を書きなさい。なお、英文は二つ以上にしてもよい。

〔問8〕 次の図は、Kate が居住する建物の2階の平面図である。meeting room と Ms. Lee's apartment の位置を正しく示したものを選びなさい。ただし、1階から2階へ階段を昇る位置と方向は、矢印のとおりとする。

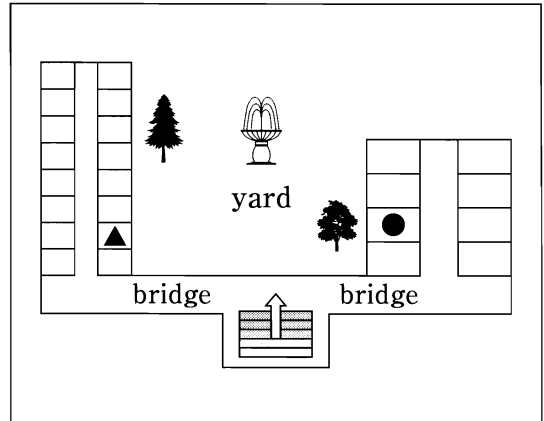
meeting room ●

Ms. Lee's apartment ▲

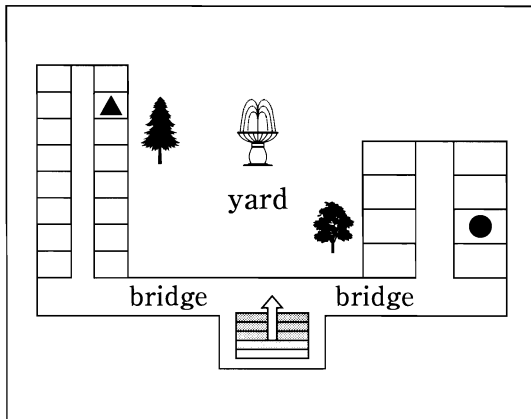
ア



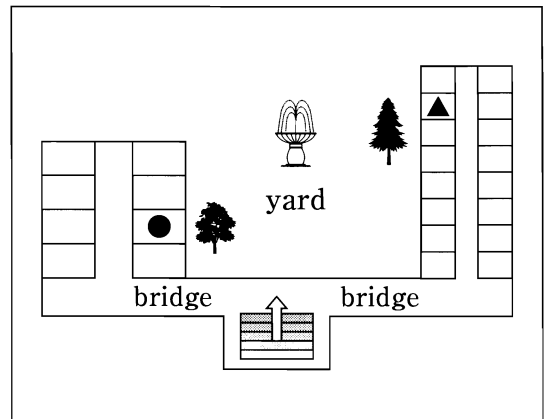
イ



ウ



エ



〔問9〕 本文の内容と合っているものを、次のア～オから一つ選びなさい。

- ア Before going to the meeting room of the building, Ann knew Ben was good at playing the piano.
- イ Ben's father needed a new house more than a new piano five years ago, and Ben didn't buy a piano.
- ウ Ben helped Ms. Lee back home because Ms. Lee fell down into a dark place and broke her leg.
- エ Ben has never taken a piano lesson, but now he has his own piano and practices without help from a teacher.
- オ Mr. Wood said Ben couldn't join his class, but Mr. Wood didn't mean Ben had no chance to be a musician.

3

次の文章を読んで、あとの各問に答えなさい。

(*印のついている単語・語句には、本文のあとに〔注〕がある。)

I think there are two kinds of worlds in our life. One is a world of things we can see with our eyes or feel in our hands. The other is a world of things we can't feel in our hands but we can feel in our heart. Sometimes small things that we can't see *play an important role in our life. This experience at a *nursing home has given me a good chance to understand that.

Now I'm in the third year of junior high school. Last year I was working at a nursing home. I worked there as a volunteer during the summer vacation. It was part of my school study. Before working there I was a little afraid. I didn't know much about a nursing home. But I thought this would be a good chance to learn something new.

On the first day, I was asked to work in the *cafeteria in the home. The workers in the home and the people living there eat their *meals in the cafeteria. My job was to *serve something to eat and drink. I was very busy around noon every day because a lot of people in the home came to eat and talk in the cafeteria. It was hard for me to work for so many people. Some of them *complained about their food or drink like this.

"I didn't *order this." "There is too much *sugar." " " "This ice cream is *melting."

I didn't want to see such people. I wanted to run away from this work in the home. I knew it was not a good idea to give up that work so soon. I thought, "It's easy to complain about my job. But if I keep working here, I'll learn something." A few days later, I started to *get used to the work. Some people were very friendly to me and made me happy when I was talking with them. They told me about their families and stories about their school days. From them I learned a lot of interesting things.

I became friends with most of the people living in the home. But Sally was a little different. She looked about seventy. Maybe most of the people living in the home thought she was a little *proud. No one talked to her. A man said to me, "Sally is always eating alone in the cafeteria." I didn't know what she was really like. I wanted to be friends with her, so I was looking for a chance to talk to her.

One day, Sally was eating in a corner of the cafeteria. She was sitting alone and finished eating her lunch. When she stood up to leave, she *stumbled on the chair. I heard the sound. The cafeteria became *silent. People in the room were so surprised at the sound that they didn't move. Most of the people there were just looking at her and me. I ran to help her. I said to Sally, "Are you all right? I'll clean up the floor."

She said, "I'm OK. I don't need help." I *was shocked and walked away from her. But when I looked back at her, I thought, "I must help her." No one else helped her.

I said, "I just want to help you. I'll take you to your room." The woman looked surprised. ⁽²⁾ Maybe she thought I was too kind. Maybe I was, but I felt I had to do something for her. She didn't stop me this time, so I helped her to get up and sit on a chair. I finally took Sally back to her room.

In the evening, Sally came to the cafeteria again. I went to her. As I always said to other

customers, I said, “ (3) ?” She said, “I’d like tea, please.” I served her tea with a small chocolate cake. She was watching my face. Then she said to me, “I didn’t order this. I just ordered tea.”

“It’s from me,” I said to her. “I worry about you. Take care of yourself.” She looked surprised. She kept silent for a minute. Then she ate the cake and left.

The next day was the last day of my volunteer work at the home. It was rainy and the sky was dark. I felt sad to see the clouds. I was looking for Sally in the cafeteria. But she didn’t appear on that day.

When I got back to school, I sometimes thought of Sally. “How is Sally doing now? Is she OK now?” A week later, I got a letter. It was from Sally. Sally wrote this.

Dear Jill,

Do you remember me now?

You were very kind to help me at the home.

But I (4-a) at that time.

The chocolate cake was very delicious.

*I *was touched by you.*

I couldn’t believe that there was a person like you.

I’m so glad to meet someone

*who is really nice, warm, and *unselfish.*

You may forget me, but I’ll never forget your (4-b)

because I really believe that it will make people happy.

Have a nice day!

Sally

Now, when I get sad or angry, I always think of Sally and her letter. Then I can keep my head up, talk to people and smile at them. The experience at the nursing home taught me one important thing. It is in my heart. It is not a big thing. Some of the things we do for others are small but make them happy. They also make us happy.

I think you can have something important in your life. Look around you. ⁽⁵⁾ There are people who need your help. You can just start with something simple. Then they will know that you are with them.

〔注〕 play an important role 重要な役割を果たす

nursing home 福祉施設

meal 食事

complain 文句を言う

sugar 砂糖

get used to ~ ~に慣れる

stumble on ~ ~につまずく

be shocked ショックを受ける

unselfish 利己的でない

cafeteria 食堂

serve (食事を)出す

order 注文する, 注文

melt 溶ける

proud 自尊心が高い

silent 静かな, 沈黙した

be touched 感動する

〔問1〕 に入る文として最も適切なものを選びなさい。

- ア It will take about 10 minutes.
- イ You can't take the food out.
- ウ The tea is not so hot.
- エ The soup is very good.

〔問2〕 Maybe she thought I was too kind. とあるが、このときに Jill が考えた内容を言いかえたものとして最も適切なものを選びなさい。

- ア Maybe Sally wanted to say thanks to me.
- イ Maybe Sally didn't want to order some tea.
- ウ Maybe Sally wanted other people to help her.
- エ Maybe Sally didn't want me to worry about her.

〔問3〕 の中に、自分で内容を考え、本文の流れに合うように、英文を完成しなさい。

〔問4〕 と にどのような英語を入れるのがよいか。本文の流れをふまえて、英文を完成しなさい。ただし、 には、本文中で使われている 1 語が入る。

〔問5〕 次の質問に対する答えとして最も適切なものを選びなさい。

Why didn't Jill give up the work when she had a hard time in the cafeteria?

- ア Because she thought she had to write a report about the people there.
- イ Because she thought she could learn a lot of things from the people there.
- ウ Because she thought it wasn't a good idea to complain about the people there.
- エ Because she thought she must tell a lot of interesting things to the people there.

〔問6〕 本文の内容と合っているものを、次のア～オから一つ選びなさい。

- ア On the first day at the home, Jill realized the work was easy.
- イ When Jill served food for Sally, Sally stumbled on the chair.
- ウ Sally gave a cake to Jill because Jill helped Sally at the cafeteria.
- エ When Jill finished the work at the home, she forgot about Sally.
- オ Jill felt happy when she got the letter from Sally and read it.

〔問7〕 There are people who need your help. You can just start with something simple.

⁽⁵⁾とあるが、あなたが Jill に “What simple thing can you do to help someone who needs your help?” と聞かれたら、何と答えるか。具体的な例をあげて、あなたの考えを **30 語以上の英文**で書きなさい。なお、「,」「.」は語数に含めないものとする。

3	〔問1〕		〔問2〕	
	〔問3〕			
	〔問4〕	(4-a)		
		(4-b)		
	〔問5〕		〔問6〕	
	〔問7〕			

受 検 番 号

得 点

問題番号	正 答	配 点		
1	[問 1]	ウ	4	
	[問 2]	ウ	4	
	[問 3]	イ	4	
	[問 4]	ア	4	
	[問 5]	エ	4	
	[問 6]	〔省略〕	7	
	[問 7]	(ア)	ほくしや	2
		(イ)	しだい	2
		(ウ)	う(え)	2
		(エ)	たく(み)	2
	2	[問 1]	(a)	対処
(b)			時折	2
(c)			創出	2
(d)			好(ましい)	2
[問 2]		エ	4	
[問 3]		ウ	4	
[問 4]		A	開かされた感性	6
		B	差し支え	
		C	人間の特質	
[問 5]		イ	4	
[問 6]	イ	4		
[問 7]	〔省略〕	15		
3	[問 1]	ア	4	
	[問 2]	エ	4	
	[問 3]	イ	4	
	[問 4]	〔省略〕	8	

数 学

問題番号	正 答	配点
[問1]	6	5
[問2]	$x = \frac{3}{2}, y = -3$	5
1 [問3]	-15	5
[問4]	24度	5
[問5]	$\frac{3}{10}$	5

問題番号	正 答	配点
2 [問1] 正答例		8

2 [問2] 正答例	<p>【 証 明 】</p> <p>点Eと点Fを結ぶ。</p> <p>$\triangle ABC$において、点E、点Fはそれぞれ辺AB、辺ACの中点であるから、中点連結定理により$EF \parallel BC$で、$EF = 4\text{cm}$である。</p> <p>$\triangle EIF$と$\triangle HJG$において、仮定から、$\angle EIF = \angle HJG = 90^\circ \dots \textcircled{1}$</p> <p>$EF \parallel GH$で、平行線の錯角は等しいから、$\angle FEI = \angle GHJ \dots \textcircled{2}$</p> <p>また、$EF = HG \dots \textcircled{3}$</p> <p>$\textcircled{1}$、$\textcircled{2}$、$\textcircled{3}$より、直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから、$\triangle EIF \cong \triangle HJG$</p> <p>よって、$FI = GJ$</p> <p>また、$\angle EIF = \angle HJG = 90^\circ$で錯角が等しいから、$FI \parallel GJ$</p> <p>したがって、1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいから、四角形FJGIは平行四辺形である。</p>	10
[問3]	$\sqrt{13} \text{ cm}$	7

問題番号	正 答	配点
[問1]	$\frac{9+3\sqrt{6}}{2} \text{ cm}^2$	7
3 [問2] 正答例	<p>【 証 明 】</p> <p>点A、点Cの座標をそれぞれ、$(a, \frac{1}{4}a^2)$、$(b, \frac{1}{4}b^2)$とおくと、</p> <p>点B、点Dの座標はそれぞれ、$(\frac{3}{2}a, \frac{1}{4}a^2)$、$(\frac{3}{2}b, \frac{1}{4}b^2)$とおける。</p> <p>$PB \parallel QD$で、平行線の錯角は等しいから、$\angle QAP = \angle AQC$、$\angle CPA = \angle PCQ$</p> <p>2組の角がそれぞれ等しいから、$\triangle EPA \sim \triangle ECQ$</p> <p>よって、$AE : QE = PA : CQ = a : b \dots \textcircled{1}$</p> <p>$PB \parallel QD$で、平行線の錯角は等しいから、$\angle DPB = \angle PDQ$、$\angle QBP = \angle BQD$</p> <p>2組の角がそれぞれ等しいから、$\triangle FPB \sim \triangle FDQ$</p> <p>よって、$BF : QF = PB : DQ = \frac{3}{2}a : \frac{3}{2}b = a : b \dots \textcircled{2}$</p> <p>$\textcircled{1}$、$\textcircled{2}$より、$\triangle QAB$において、$AE : EQ = BF : FQ$より、$EF \parallel AB$</p> <p>したがって、$EF \parallel PA$</p>	10
[問3]	$-12, -\frac{20}{3}$	8

問題番号	正 答	配点
〔問1〕	DQ : QC = 1 : 3	7
4 〔問2〕 正答例	<p>【 途中の式や計算など 】</p> <p>頂点Kと頂点Bを結ぶ。△BKEの面積は、$\frac{1}{2} \times 6 \times 6 = 18 \text{ cm}^2$</p> <p>したがって、三角すいJ-BKEの体積は、$\frac{1}{3} \times 18 \times 6 = 36 \text{ cm}^3 \dots \textcircled{1}$</p> <p>頂点Bと頂点Dを結ぶ。BD = BE = $3\sqrt{5}$ cm より、 △BDEは二等辺三角形となる。 △BDEにおいて、頂点Bから辺DEにひいた垂線と辺DEの交点をLとすると、</p> $DL = \frac{3\sqrt{2}}{2} \text{ cm} , \quad BL = \sqrt{(3\sqrt{5})^2 - \left(\frac{3\sqrt{2}}{2}\right)^2} = \frac{9\sqrt{2}}{2} \text{ cm} \text{ より、}$ <p>△BDEの面積は $\frac{1}{2} \times 3\sqrt{2} \times \frac{9\sqrt{2}}{2} = \frac{27}{2} \text{ cm}^2$</p> <p>頂点J, 頂点D, 頂点Eは一直線上にあり、JD = DE より、</p> <p>△BJEの面積は $2 \times \frac{27}{2} = 27 \text{ cm}^2$</p> <p>したがって、三角すいJ-BKEの体積は、$\frac{1}{3} \times 27 \times KT = 9 \times KT \dots \textcircled{2}$</p> <p>①, ②より $9 \times KT = 36 \quad KT = 4 \text{ cm}$</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">(答え) 4 cm</div>	10
〔問3〕	36 cm ³	8

英 語

(21 一日)

問 題 番 号		正 答	配 点		
1	A	<対話文 1>	4		
		<対話文 2>	4		
		<対話文 3>	1 については、共通問題の採点基準に同じ		
	B	<Question 1>		4	
		<Question 2>		4	
2	〔問 1〕			(省略)	4
	〔問 2〕			ア	4
	〔問 3〕		イ	4	
	〔問 4〕		peace and joy	4	
	〔問 5〕		old to be a student of mine	4	
	〔問 6〕		エ	4	
	〔問 7〕		(省略)	8	
	〔問 8〕		イ	4	
	〔問 9〕		オ	4	
3	〔問 1〕		ウ	4	
	〔問 2〕		エ	4	
	〔問 3〕		(省略)	4	
	〔問 4〕	(4-a)	(省略)	4	
		(4-b)	heart	4	
	〔問 5〕		イ	4	
	〔問 6〕		オ	4	
〔問 7〕		(省略)	1 2		